福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	九州防災工業株式会社
代表者名	藤野　智哉
所在地	福岡市中央区笹丘二丁目２４番１４号
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） –
業種	建設業
電話番号	092-712-7302
ホームページ	https://kyubou.co.jp/

Well-being 向上に向けた取組み	従業員のやりがいを向上させる為の労働環境の整備 資格取得への補助と合格者への賞金制度 社内での情報共有のためのネットワークを構築 定期健康診断や予防接種の補助 有給休暇取得推進に向けての職場環境づくり 育児と介護の両立支援推進 産休や育休の取得推進 永年勤続表彰 施設内禁煙・分煙の徹底 全ての従業員が健康で働きやすく、安全な職場環境の整備に努め、 働きがいの持てる職場づくりを進めています		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート　　事業者名：九州防災工業株式会社

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・年齢等にかかわらず多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。 ・定年後の再雇用制度を設けており高齢者が活躍できる職場づくりを促進している。					○			○		○							
人権・労働	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・育児・介護の休業規定を定めており、育児や介護の休暇取得を促進している。 ・子育てと仕事を両立できる勤務体制を整えている。 ・テレワークの実施や時差出勤を導入しており柔軟な勤務形態をとっている。					○			○		○							
人権・労働	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメント禁止の規定を設けており、ハラスメントに対する相談できる体制づくりをしている。					○			○		○						○	
人権・労働	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・健康促進・維持のため毎年全従業員への健康診断を会社負担で実施し、要所見者への再受診の徹底を行っている。 ・予防接種の補助あり。			○		○			○									
人権・労働	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・資格取得の補助、合格者への賞金制度を設けている。 ・永年勤続者に対し表彰している。				○	○			○	○								
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・ペーパーレス化の実現に向け、デジタル化に努めている。 ・再利用紙、裏紙の利用などを促進している。 ・古紙・ペットボトル・電池等について回収ボックスの適正配置等により分別を徹底している。			○			○					○	○		○				
環境	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クールビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・LED照明を導入している。							○					○	○					
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・森林の破壊を防ぐために、ペーパーレスの促進を行っている。						○						○	○	○	○		
環境	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員への節水の呼びかけをするなどして、節水に努めている。						○											
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・提供するサービスの質を確保するため、定期的なアンケート調査を実施し、改善などの対策を取っている。			○									○					
製品・サービス	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・小学校が隣接しているため、地域とのつながりを大切にしている。事務所周辺の清掃など毎週実施し「女性と子どもの安全みまもり企業」への登録により地域の安全と安心できるまちづくり活動を推進している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報などの保護に関する方針を策定し、従業員全員へ周知徹底している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○	
公正な事業慣行・組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・法令遵守の重要性を従業員に発信している。 ・毎月の会議により、従業員へ周知徹底している。																○	
公正な事業慣行・組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営理念を明文化している。 ・社内に経営目標を掲示し、社員に周知共有している。								○	○								○
公正な事業慣行・組織体制	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・自社で作成した「安全マップ」や地域の「安心マップ」を掲示し、事故多発箇所など従業員へ啓発している。 ・安全運行手順書を作成している。 ・自社共有のネットワークにより緊急時の連絡体制を取っている。									○		○		○			○	